| 学校番号 | ２１２ |
|---|---|

# 令和３年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 世界史Ａ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 明解　世界史Ａ　（帝国書院） | | | | | | |
| 副教材等 | 明解世界史図説　エスカリエ　（帝国書院） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書から、世界の歴史の基本的な事柄を理解する。
・年表や地図、その他の資料に基づいて学習し、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。

## ２　学習の到達目標

・世界の歴史の基本的事項や知識を確実なものとする。
・多様なものの見方や考え方を理解すると共に、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ○世界の歴史を学ぶ意義に気づき，世界史に対する関心を高め，主体的に学習に取り組めているか。<br>○世界が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく当事者としての自覚を持って考える態度を身につけているか。 | ○世界の歴史を，自然環境とのかかわりや地理的条件，日本の歴史と関連づけて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。<br>○世界の歴史を，時間的なつながりや空間的なつながりに着目して考察しているか。<br>○歴史的に形成された諸課題について，様々な理解，立場があることをふまえ，公正に判断しているか。 | ○世界の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができているか。<br>○得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探究する学び方を身につけているか。 | ○近代から現代にいたる世界の政治，経済，社会，文化，宗教，生活の各領域における歴史的事象を理解し，基本的な知識を身につけているか。<br>○近代から現代にいたる世界の歴史の大きな枠組みと展開を，地理的条件や日本の歴史とも関連付けながら理解しているか。 |
| 評価方法 | 感想文<br>ワークシート | 授業における教師の発問に対する回答<br>ワークシート<br>定期考査 | 授業における史料読解の取り組み<br>ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 一学期中間 | ヨーロッパとアメリカの諸革命　自由主義・ナショナリズムの進展 | アメリカ諸国の独立<br>フランス革命<br>産業革命<br>資本主義の発展と社会主義の成立<br>1848年<br>“世界の工場”イギリス<br>国民国家の発展と列強の成立 | <br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br><br>○<br>○<br>○<br>○ | a: 革命による社会の変化や社会の産業化、国民国家の形成に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている<br>b：市民が自由や権利を求めた背景について考察・判断し、それを適切に表現している<br>c:革命時の諸資料から、市民のおかれている立場を読み取ることができる。産業化の過程について、産業革命の諸史料から読み取ることができる。<br>d: 18 世紀後半から 19 世紀にかけてのヨーロッパとアメリカの諸革命、1848 年を転換点とした自由主義とナショナリズムの進展に関する知識を身につけている | 定期考査<br>ワークシート<br>授業時の発問<br>ノート提出 |
| 一学期期末 | アジア諸国の動揺　東アジアの大変動 | オスマン帝国の弱体化<br>ムガル帝国の崩壊<br>東アジアと欧米列強<br>アジアにおける工業化と日清戦争<br>東アジアをめぐる国際関係<br>孫文が導いた辛亥革命 | <br>○<br>○ | <br><br>○<br><br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:ヨーロッパの進出によって引き起こされた東アジアやアジア諸国の変貌に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている<br>b: 西洋の衝撃により，東アジアの伝統的な国際秩序が崩壊していく過程を考察し，それを適切に表現している<br>c:アジアの植民地化、半植民地化、従属化の過程での抵抗と挫折について、諸史料から読み取ることができる。<br>d: オスマン帝国や清の内部で進行していた変化と，ヨーロッパの進出によって引き起こされた変貌に関する知識を身につけている | 定期考査<br>ワークシート<br>授業時の発問<br>ノート提出 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 二学期中間 | 現在につながる社会の形成　第一次世界大戦がもたらしたもの | 世界を分割する帝国主義<br>世界の一体化と人口移動<br>ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張<br>総力戦となった第一次世界大戦<br>ロシア革命と民族の問題<br>ウィルソンとヴェルサイユ体制<br>ヨーロッパの荒廃と復興<br>アメリカの繁栄と大衆文化 | <br><br><br>○<br><br><br><br> | <br><br><br>○<br><br><br><br> | ○<br>○<br><br>○<br><br>○<br><br> | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:帝国主義時代の世界の一体化、第一次世界大戦の性格に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている<br>b:なぜ第一次世界大戦が総力戦となったのか、考察・判断し、それを適切に表現している<br>c:列強の世界の分割について、地図資料から読み取ることができる。<br>国民全体の政治的・経済的な結びつきと新兵器の開発について、諸資料から読み取ることができる。<br>ヨーロッパの国際関係の変化について、諸資料から読み取ることができる。<br>d:帝国主義時代の世界の一体化、20世紀初頭の変化に関する知識を身につけている | 定期考査<br>ワークシート<br>授業時の発問<br>ノート提出 |
| 二学期期末 | 〝民族自決〟を求めて　経済危機から第二次世界大戦へ | 中東・インドの民族運動<br>東アジアの民族運動<br>世界恐慌とローズヴェルト<br>ファシズムの台頭<br>経済不況から日中戦争へ<br>ヒトラーの要求と第二次世界大戦<br>被害の拡大と戦争の終わり | ○<br>○<br><br>○<br><br>○<br>○ | <br><br>○<br>○<br>○<br>○<br> | <br><br>○<br>○<br>○<br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:インド・中東および東アジアの民族運動、現代の戦争の特質に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている<br>b:　各国の国内事情や国際関係にもとづき、なぜ第二次世界大戦に参戦することになったのか、考察・判断し、それを適切に表現している<br>c:大戦に至る各国の政治の様子と、それにともなう民衆の動きについて、諸史料から読み取ることができる。<br>d:アジアのナショナリズム、20世紀前半の国際政治に関する知識を身につけている | 定期考査<br>ワークシート<br>授業時の発問<br>ノート提出 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三学期学年末 | 冷たい戦争の時代　冷戦終結への道のり | 新たな対立と協調の模索<br>対立する二つの陣営<br>達成されるアジアの独立<br>中東戦争とイスラーム復興<br>アメリカ・ソ連の緊張と緩和<br>ゆらぐアメリカと先進各国の変化<br>経済発展に取り組むアジア諸国<br>冷戦の終結と変わる世界構造 | ○<br><br><br>○<br><br>○<br><br> | <br><br><br><br><br><br><br>○ | ○<br>○<br><br>○<br>○<br>○<br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a: 第二次世界大戦後の米ソを中心とする両陣営間の対立や，冷戦終結後の世界の政治・経済の動向について関心を持ち、意欲的に追究しようとしている<br>b:世界の諸国・諸地域と多様性を認め合いながら共存する方法について考察・判断し、それを適切に表現している<br>c: 20 世紀半ばの世界の構造について、地図資料から読み取ることができる。<br>冷戦の過程について、諸資料から政治的・経済的な対立を読み取ることができる。<br>地図資料より中東戦争の過程について、諸資料からイスラーム復興運動の契機と過程について読み取ることができる。<br>d:第二次世界大戦後の世界の特質、市場経済の世界化，米ソのゆらぎや冷戦の終結に関する知識を身につけている | 定期考査<br>ワークシート<br>授業時の発問<br>ノート提出 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。